

委員会の活動状況

予算決算特別委員会

委員長 若杉 たかし

予算決算特別委員会に付託されました案件は認定議案8件でした。

9月6日に全体会を開催し、福祉文教分科会、都市環境分科会及び総務分科会に議案を割り振りました。10日、14日及び16日に各分科会において議案の審査を行い、21日に開催した全体会で議員間討議、討論、採決を行いました。

◇主な審査内容

◎認定第1号

昨年度は市税の収納率が上がっているが、今後の見通しについて質疑があり、「コンビニ収納に加え、令和2年度からスマートフォン決済アプリを導入したことが、収納率が上がった要因の一つであると考え。今後も口座振替の推進、市税コールセンターによる電話催告などを積極的に行っていく」との答弁でした。

住基ネットワーク・マイナンバーカード運用事業に関して質疑があり、「交付率は令和2年度末現在で33.02%と県内で年度内を通じて第3位になっている。主な取組として広報誌やホームページ、ケーブルテレビで申請補助についてアピールするとともに、希望する団体に出張受付を地道に行ったことが交付率に寄与したと思う」との答弁でした。

◎認定第2号

特定健診・特定保健指導事業について質疑があり、「一昨年に比べると特定健診の受診者が240人減った。しかしながら昨年はコロ

ナ禍において、健診期間を1か月延長した。結果は特定健診を10月31日から11月30日までの延長期間に受診された方は506人であった」との答弁でした。

◇審査結果

認定第1号、第2号、第5号、第6号は、賛成多数で認定し、認定第3号、第4号は、全員賛成で認定しました。また、認定第7号、第8号は、全員賛成で原案可決及び認定しました。

今回の審査方法を行ってみて多くの課題が見つかりました。これらを解決して今後より良い委員会にしていきたいと思えます。

福祉文教委員会

委員長 秋田 さとし

9月10日、27日に開催しました福祉文教委員会に付託された案件は、議案8件、陳情4件でした。

◇主な審査内容

◎第40号議案

いじめ・不登校対策推進事業について質疑がありました。

「年々不登校の児童生徒が増えてきているため、スクールソーシャルワーカー（3人）を1人当たり88日から100日に増やし、心のアドバイザー（4名）をトータル162日から197日に増やしていく」との答弁でした。

老人いこいの家維持管理事業について質疑がありました。

「老人いこいの家のトイレの洋式化は以前から要望があった。衛生関係を向上させることもあり、また新型コロナウイルスの感染リスクを低減させることもあるため

国からのコロナ対策交付金において改修する」との答弁でした。

市民総元気まる事業について質疑がありました。

「元気まる測定を受けていただいた方にIDを付与しデータを保健福祉センターで管理できるようにし、またセルフケアできる施設を各小学校区に1箇所くらい設け、血圧計、体組成計を配備しデータも管理できるようにする」との答弁でした。

◇審査結果

第40号、第41号、第43号、第44号、第47号、第48号、第49号、第52号議案は全員賛成で可決しました。また、陳情第6号、第7号は全員賛成で採択とし、陳情第8号は賛成者なし、陳情第9号は賛成少数で不採択としました。

都市環境委員会

委員長 陣矢 幸司

9月14日、27日に開催しました都市環境委員会に付託されました案件は、議案4件でした。

◇主な審査内容

◎第40号議案

新商品開発チャレンジ事業者補助金に関する質疑があり、「事業者が現在の事業・業種の中で新商品等を開発する場合を一般枠とし、補助限度額は10万円。異なる事業・業種で新たな開発をする場合は新分野チャレンジ枠とし、補助限度額は40万円とする。また、新商品を本市のふるさと納税の返礼品に登録した場合はそれぞれ10万円を上乗せできるようにしている。補助率は10分の10である」と

の答弁でした。

都市計画基本図作成委託料に関する質疑があり、「都市計画基本図とは各種事業に資する計画図等の基となる地形図になる。業務内容は航空写真等各種資料との照合を行い、航空写真では明らかにできないものなどについて現地調査等を行い、経年変化を修正していく作業となる。更新は6年に一度で、3年毎に撮影される航空写真の時期と合わせている」との答弁でした。

北原山町地内暫定広場整備工事に関する質疑があり、「以前から要望があり、子どもたちが安全に遊べるよう暫定的に広場を整備する。広さは900㎡で周囲をフェンスで囲み、ベンチを設置する」との答弁でした。

◇審査結果

第40号、第42号、第51号、第52

号議案は全員賛成で可決しました。

総務委員会

委員長 安田吉宏

9月16日、27日に開催しました総務委員会に付託されました案件は、議案3件でした。

◇審査結果

第40号、第45号、第52号議案は全員賛成で可決しました。

◇主な審査内容

◎第40号議案

尾張あさひ苑の新型コロナウイルス対策施設改修工事について質疑があり、「浴室の脱衣場の換気対策、厨房の改修、客室のトイレ整備をするものである。現在、新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、トイレのない4部屋の客室は稼働していない。そこで、トイレのない客室にトイレを整備するとともに、間仕切りを取り払い、

4部屋を2部屋にするなどの工事を実施し、子育て世代を中心とした家族層にも配慮するための工事である」との答弁でした。

はしご2号車分解整備委託料について「なぜ当初予算で計上しなかったのか」という質疑があり、「はしご車の分解整備は、安全性や性能を維持するために実施するものである。当該整備は計画的なものであることから、令和4年度の当初予算に盛り込むことを予定していたが、各消防機関からの発注が集中しない時期に整備することで、入庫期間が短縮でき、本市のはしご車の運用ができなくなる期間を可能な限り減らすことができるため、繰越明許費により前倒ししたものである」との答弁でした。

議会日誌

●8月

- 9日 日本共産党 川村つよし 議員 政務活動（9日・10日・18日・20日 オンラインセミナー）
- 20日 議会運営委員会 各派代表者会
- 23日 全員協議会
- 27日 議会運営委員会
- 30日 令和3年第5回9月定例会（初日） 議会報告会実行委員会

●9月

- 3日 本会議（一般質問） 各派代表者会
- 6日 本会議（一般質問） 予算決算特別委員会（全体会）
- 10日 福祉文教委員会 予算決算特別委員会福祉文教分科会
- 14日 都市環境委員会 予算決算特別委員会都市環境分科会
- 16日 総務委員会 予算決算特別委員会総務分科会
- 21日 予算決算特別委員会（全体会）

- 22日 各派代表者会
- 24日 議会運営委員会
- 27日 本会議（最終日） 福祉文教委員会 都市環境委員会 総務委員会 議会報告会実行委員会

●10月

- 4日 3市議員研修会（オンライン 瀬戸市）
- 6日 議会広報委員会
- 11日 議会運営委員会
- 21日 議会広報委員会
- 25日 議会報告会実行委員会 議員研修会（政策立案研修）

●市議会ホームページをご覧ください

市議会のホームページには、会議録だけでなく、議員名簿、提出議案及び議決結果、討論要旨、一般質問通告書、尾張旭市議会の申合せ事項、政務活動費、議長交際費、市議会だより、本会議の映像配信など、議会の情報を掲載しています。



▲QRコード